茨城県警察本部生活安全総務課

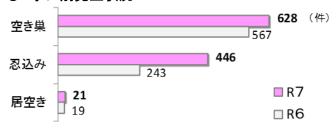


いばらき防犯ファイル R 7 No.52

住宅侵入窃盗事件発生状况

令和7年 10 月末 1.095 件(前年比+266 件) ※ 暫定値

● 手口別発生状況



※【住宅侵入窃盗】

空き巣: 家人等が不在の住宅の屋内

に侵入し金品を盗むこと

忍込み: 夜間家人等の就寝時に住宅 の屋内に侵入し、金品を盗む

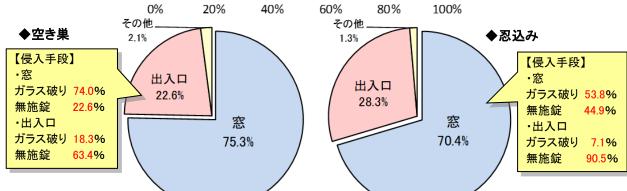
こと

居空き: 家人等が在宅中に住宅の屋

内に侵入し、金品を盗むこと

※ 住宅侵入窃盗の人口 10 万人当たりの認知件数(犯罪率)は、39.0 件で全国ワースト2位 (1位 群馬県 49.1件)となっています。

【侵入手段•箇所】 特徴 その他, 無施錠,43.1% ガラス破り,51.2% 5.7% 【侵入手段:窓】 【侵入手段:出入口】 ガラス破り 66.0% ガラス破り 12.5% その他, 1.8% 無施錠 31.5% 無施錠 76.9% 窓,72.5% 出入口, 25.7% 0% 20% 40% 60% 80% 100% その他 その他



夜間、就寝時間帯を狙った忍込みが増加しています。就寝前に玄関 や窓の施錠を再確認しましょう。また、窓の3割強、出入口の8割弱 が無施錠の状態で侵入されています。外出する際は、たとえ少しの時 間でも、確実に鍵を掛けましょう。

さらに、窓ガラスを破壊して侵入するケースが増えています。

窓ガラスには、防犯フィルム、サッシには補助鍵等の対策を施して侵入されにくくしましょう。センサーライトや防犯カメラ、警報器等の防犯装置を活用しましょう。

※防犯性能に優れた「CPマーク」表示のある窓に交換することも被害の防止に効果的です。

「CP」Crime Prevention(防犯)の頭文字





補助錠

ガラスの強度